

長野県看護連盟だより

第91号

なてしこ

発行

長野県看護連盟
長野県松本市旭2丁目11-34
責任者/土屋 恭子
発行日 2024年12月13日

長野県看護連盟会員数
4,225人
(2024年11月末現在)

木曾福島 撮影 佐々木 毅

◎今号の主なNews◎

石田まさひろ参議院議員施設訪問	P 2
国会見学報告	P 3
県政等懇談会 (要望書提出)	P 4
前期・後期リーダー研修報告	P 5
看護協会・看護連盟協賛研修報告	P 6
2024年度看護連盟・看護協会合同会議 (関東・甲信越地区)	P 6
2024年度関東甲信越ブロック別政策セミナー報告	P 7

長野県看護連盟ホームページ
<http://www.kangorenmei-nagano.jp>



石田まさひろ参議院議員 施設訪問

2024年8月28日(水)



松本駅に9時38分到着、その後車で安曇野市→大町市→長野市→飯山市→中野市→須坂市→長野駅着18時40分頃と、かなりハードなスケジュールとなりましたが、快晴の中信地域～北信地域を回らせて頂きました。

今回訪問させて頂いた6施設の皆さんには、石田議員に会えることをとても心待ちにして頂いていました。連盟会員を中心とした延べ100名の皆さんとお会いし、北信総合病院では荒井院長も出席され意見交換を行いました。

意見交換では、どの施設においても地域の高齢化、外来受診患者数減少に伴う経営難、人件費確保難、多重業務等によるスタッフのモチベーション低下、産休後の復職環境の低迷、看護の魅力やアピール材料不足による若者の離職増など、各施設の課題やDX事業など看護政策に関連する質問も多く出ました。石田先生は始めに「今回の訪問はとにかく皆さんのお話を聴くことを主にしたいので、何でもいいから言ってください」と言われ、一つ一つの意見や質問をメモを取りながら聞いて頂き、時には丁寧に回答もして頂きました。



長野県立こども病院



市立大町総合病院



南長野医療センター様 / 井総合病院



飯山赤十字病院



JA長野厚生連北信総合病院



長野県立信州医療センター

長野県看護連盟会長メッセージ

大町市から長野市への移動中、大学時代応援部において、そこで培った体験や人脈が今の石田議員を支えていると感じました。

そして何よりも、未来を見据えての構想があり、着実に進めてきていることを知りました。この人を看護の代表議員として送り続けなくてはならないと、強く感じた時間でした。



すべての看護職を支える!
石田まさひろ

迅速改善
看護職員処遇改善評価料の新設、診療報酬等の充実
看護職員処遇改善評価料として月額12,000円相当の引き上げの仕組みを実現。2024年度診療報酬改定では「ベースアップ評価料」を新設、全看護職員の賃金アップを実現。

「国家公務員医療職俸給表(三) 個別標準職務表」の31年ぶりの改正
昇給基準を改定し、昇給のスピードアップを実現。また、国家公務員にとどまらず、すべての看護職員に波及するよう、厚生労働省に通知文書の発出を要請。

看護職員・看護補助者夜勤加算
勤務開始の確保などの要件の見直しにより業務負担軽減を実現。

基本指針の改定
「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」の31年ぶりの改定
看護師等の確保施策や取り組みを立案・実施する際の拠り所となる重要な指針。将来を見据えた看護師等の確保の具体的な取り組みを示す。

在宅ケアの体制整備
厚生労働省に「訪問看護推進室」を新設
政策・制度運営を専門的に行う部署の新設で、医療・介護など縦割り行政のはざまにあった訪問看護の体制整備を推進。

診療報酬の項目新設
認知症ケア加算
外来感染対策向上加算
二次性骨折予防継続管理料
術後疼痛管理チーム加算 等

石田まさひろ 実行宣言
看護・介護・医療の明るい未来が、すべての人々の明日を創る。

国民の生命と健康を 看護が守り抜く
「切れ目のない支援等を行うための看護・介護・医療の地域拠点と体制づくり」
「それぞれの地域ですべての人々に看護を提供できる体制づくり」

人口減少の中での 看護職の確保
「すべての看護職が、役割と能力に見合った評価と処遇の改善」
「多様で柔軟な働き方を可能とする抜本的改革、業務削減・効率化の推進」

看護の向上のために
「安定的で質の高いケア確保のために生涯教育を体系化」
「専門性を十分に発揮するための専門基礎教育の抜本的改革」

国会見学

開催日 2024年9月25日(水)

参加者 51名

早朝 6 時～ 6 時半、東北信と中南信からそれぞれのバス 1 台で国会議事堂へ向かいました。車内では青年部による「国会見学クイズ」で事前知識もしっかり頭に入れながら、国会見学の準備も万全！

国会議事堂では、テレビ中継でおなじみの参議院本会議場などを見学、議員会館では石田議員・友納議員の議員室も見学させていただきました。

日本看護連盟の高原会長にも実際にお会いすることができ、力強い挨拶を聞くことができました。



総裁選挙前のご多忙の中、友納理緒議員、長野県選出の 5 名の国会議員の皆様ともお会いでき、ご挨拶頂きました。

また、令和 7 年度国の予算・施策に対する要望書を看護職代表議員 4 名と県選出国会議員 5 名へ提出しました。



日本看護連盟会長
高原 静子



参議院議員
友納 理緒



衆議院議員
宮下 一郎



衆議院議員
後藤 茂之



衆議院議員
井出 庸生



前衆議院議員
務台 俊介



前衆議院議員
若林 健太



参議院本会議場で説明を受ける



中南信参加者

友納理緒議員事務室にて



東北信参加者

県政等懇談会

長野県看護協会と長野県看護連盟は、自民党県議会議員との懇談会において、看護職のさらなる処遇改善の実現や医療・福祉の現場における課題解決に向けた「令和7年度国及び県の予算・施策に関する要望書」を提出し意見交換を行いました。

日時 2024年9月11日(水) 11:00～12:00

場所 長野県庁議会棟3階 第一特別会議室

出席者 自民党県議会議員 西沢正隆 議員 萩原 清 議員 佐々木祥二 議員 丸山栄一 議員
共田武史 議員 山田英喜 議員 竹内正美 議員 青木 孝 議員
堀内将邦 議員 早川大地 議員

長野県看護協会 松本清美 (会長) 石井絹子 (専務理事)

長野県看護連盟 土屋恭子 (会長) 小林厚子 (副会長)

何原真弓 (副会長) 井上品子 (幹事長)



国及び長野県への要望事項

1 働く全ての看護職員の処遇改善について

- 1) 「看護職員処遇改善評価料」の対象施設の拡大 (◎, ○)
- 2) 感染症のみならず、自然災害など有事の際にあらゆる場で就業にあたる看護職の活動を評価し、処遇改善につながる仕組みを早期に新設 (◎, ○)
- 3) 現状における看護職員処遇改善について全国調査の実施 (◎)

2 訪問看護ステーションの経営の安定と体制整備

- 1) 過疎地・山間部における経営支援 (◎, ○)
- 2) 訪問看護による速やかな薬剤投与等が可能となる体制の整備 (◎, ○)
- 3) 小規模施設における支援の拡大 (○)
- 4) 介護保険による訪問看護のサービス担当者会議への財政支援 (○)
- 5) 訪問看護提供体制の強化 (○)

3 看護要員の適正配置

- 1) 診療報酬での「看護師夜勤時間平均72時間以内」を堅持 (◎)
- 2) 子育て支援制度を支える看護職への支援 (◎, ○)
- 3) 安全・安心な分娩環境の確保のための助産師適正配置 (○)
- 4) 地域包括ケアシステムを推進するための統括保健師および人員確保 (○)

4 看護DX・IT化の推進

- 1) デジタル技術導入にあたっての一層の財源確保 (◎, ○)

5 特定行為研修修了看護師の活用の推進と評価

- 1) 特定行為研修修了者の周知と活用の促進 (◎, ○)
- 2) 特定行為研修修了者の診療報酬上の評価 (◎)

6 国家試験会場を各県に設置 (◎, ○)

7 看護学生への修学継続のための経済支援 (○)

備考) ◎：国への要望事項 ○：県への要望事項

前期リーダー研修

日 時 2024年8月10日(土) 13:30～15:30
ハイブリッド
場 所 長野県看護協会会館（研修室3）
テ マ 看護協会について
看護連盟における地域・施設リーダーの役割
講 師 長野県看護協会会長 松本清美
長野県看護連盟会長 土屋恭子
参加者 158名（会場48名・オンライン110名）



長野県看護協会会長 松本清美
長野県看護連盟会長 土屋恭子

看護協会長からは、看護協会では、人々の人間としての尊厳を維持し健康で幸福でありたいという普遍的なニーズに答え、人々の健康な生活の実現に貢献する基本理念に基づく三本ばしらを掲げ将来ビジョンを作成。2040年問題に向けて取り組むべきことを、命・暮らし・尊厳を守り支える看護についてお話し頂きました。

看護連盟会長からは、看護協会と看護連盟の関係性や看護の歴史を振り返り、私たちの先輩看護師たちが活動してきたことが現在の処遇改善につながっているか。看護協会が打ち出す政策提言の実現には政治力が必要であることを、初めてのリーダーとなる方にも分かりやすくかみ砕いて講義をしていただきました。

参加者アンケートより

- ・看護職議員の活動や看護連盟所属による効果について、改めて知ることが出来ました。若手看護師を中心に退会が多くみられている現状があるため、そういった世代に必要性を伝えていく必要があると感じました。
- ・上司に勧められ連盟に入会し、正直なところ連盟の役割はふんわりとしかわかっていませんでしたが、研修で連盟の役割を理解することが出来ました。自分の働いている現場だけで視野が狭くなっていましたが、看護職全体の今と未来を見据えて力を合わせて看護職の立場を守っていく必要性があり、それには国政で代弁して下さる議員を確保していく重要性を感じました。
- ・基本的なところですが、連盟と協会の違いが分かっていなかった。今回の研修で理解できました。
- ・連盟の必要性を丁寧に解りやすく説明して頂き、今後のスタッフへの説明に役立ちます。

後期リーダー研修



日本看護連盟幹事長
近藤美知子

日 時 2024年10月12日(土) 13:30～15:30
ハイブリッド
場 所 長野県看護協会会館（研修室3）
テ マ 施設リーダーの役割とリーダーに望む政治活動
講 師 日本看護連盟幹事長 近藤美知子
参加者 111名（会場40名・オンライン71名）



「看護連盟の活動は、私たち看護職の現場の声を政治の場に届ける活動であり、看護職の処遇改善を訴えることのできる代表を、政治の場に送る活動である。単に政治活動ではなく、選んだ国会議員を通して私たちが勝ち取る活動であること」などについてお話し頂きました。また、看護連盟の現状課題は連盟会員数の減少。会員数が減少すれば国会議員を選出できず、看護職の処遇改善、現場の声も届けられなくなることを自分たちの問題として認識していく必要性を、改めて痛感した研修でした。

参加者アンケートより

- ・研修内容は非常に分かりやすく、胸に落ちました。今後、職員への連盟の声掛けについてもどのように接したらよいか分かりました。看護の未来のために今やらなければと元気をもらいました。
- ・連盟の役割とリーダーとしての行動が理解できました。目標に向かう元気な講師の姿勢は今後の活動の励みになりました。
- ・2020年（コロナ禍）からの給付金・処遇改善などの目に見える業績がある今、連盟の政治への影響力、入会のメリットを伝えるチャンスなのかなと感じた。
- ・「公務員にできること」を教えていただき理解できた。今まで、何となく思って気をつけて部下に話していた。政治に向かう姿勢は、まずは個人なのだという考えになりました。今後の活動方法に活かします。

看護協会・看護連盟協賛研修



東京医療保健大学
医療保健学部情報学科

教授 瀬戸僚馬

日時 2024年11月2日(土) 13:30～15:30

場所 長野県看護協会会館（4階大ホール）

テーマ DXの進展により看護はどう変わるか
～人間中心の社会を維持するための社会変革に向けて～

講師 東京医療保健大学 医療保健学部情報学科
教授 瀬戸僚馬

参加者 153名（集合研修）

冒頭でDXとは「生活すべての面を変えるものである」とする概念が紹介された。一方で「Well-Being」の概念は必ずしも合理的ではなく、AIが苦手とする部分であることを話されました。そして、看護職の役割には、人の幸せに寄り添うことがあり、AIがその役割を代わることは難しいことから、そのための時間を確保するために、DXを推進していくことが必要だとされた。DX推進には、一部の人だけで取り組むのではなく「看護職の立場を生かしたDX人材」が必要であり、「浅く広いDX教育」といった「つなぎ教育」が必要だと示された。その中で、これまでの「メンバーシップ型」の雇用慣行から脱却し、多種多様な人材の共存が重要だと話された。



● 研修企画側より

看護DXについて今回研修企画しましたが、その進捗状況は施設ごと様々で、人材不足と言われている中で、活用方法を模索して推進する必要性を感じました。互いに情報交換し合い、前に進めていきましょう。

参加者アンケートより

- ・DXが何かという知識が今ひとつ膨らまないままいました。さらに、それを看護に活かすとはどんなところから進めたらいいのかがモヤモヤしていました。概念として捉えることができましたと思います。具体的には、もっと現場の困りごとを集めて検討すべきと思いました。
- ・仕事の効率を上げるためにはDXが大切になるため、職場全体で取り組むことが大切だと感じた。AIでは行えない看護の本質の部分があり、それが看護師に求められていることだと感じた。先生のお話を聞いてチャットGPTをこれから活用していきたいと思った。
- ・当院でのDX推進活動を評価しながら学べました。結果、良い方向に動いていると感じ安心しました。
- ・DXを上手に利用し、看護ケアの時間を作れるように業務整理が重要だと改めて感じた。
- ・DXにあまり馴染みがない人にとっては、内容が少し難しかった気がする。

2024年度 看護連盟・看護協会合同会議（関東・甲信越地区）

日時 2024年10月10日(木) 9:00～12:00

場所 THE MARK GRAND HOTEL

出席者 日本看護連盟役員（3名） 日本看護協会役員（12名）
各都県より 看護連盟会長・副会長または幹事長（20名）
看護協会会長・オブザーバー（20名）

会議では「応援する会」の今後の戦略について・コンプライアンス対策の理解と徹底についての報告を受けた後、6グループに分かれ各県の活動内容や課題等を共有し、政治活動への理解を深め、選挙運動時の協力態勢の強化に向けて具体的な取り組みについて検討した。



2024年度 関東甲信越ブロック別政策セミナー

日時 2024年11月8日(金) 10:00～16:00 ハイブリッド

場所 ホテルメトロポリタン長野

担当県 長野県看護連盟

目的 日本看護連盟の組織強化・拡大に向けて、連盟活動の推進力を高める

テーマ 『看護の未来』どう語り、どう伝えていくか ～ 私たちにできること～

参加者 262名 (関東甲信越10都県より集合102名・オンライン160名)



長野県看護連盟会長
土屋 恭子



日本看護連盟会長
高原 静子

長野県看護連盟が開催の当番県となり、10都県から、看護連盟・看護協会・看護管理者・看護教育者・青年部・支部役員等の参加がありました。午前中は、看護職代表議員のあべ俊子衆議院議員・友納理緒参議院議員からのVTRメッセージ、石田まさひろ議員の講演、日本看護協会常務理事井本寛子氏の講演を聴講しました。

午後は、テーマ関連講演を聴講後、12グループに分かれ活発な意見交換が実施されました。どのグループからも有意義な意見交換になったとの感想がありました。

講演

看護の未来。
求められる看護
政策とは

参議院議員

石田まさひろ



日本看護協会の
重点政策と重点
事業

日本看護協会常務理事

井本 寛子



心を動かす効果
的なプレゼンと
は

クリケア訪問看護ス
テーション代表

辻本 雄大



グループワーク

話題
提供
講師



長野県看護協会会長
松本 清美



医療法人青樹会 一之瀬
脳神経外科病院看護部長
佐藤 圭子



長野県看護連盟青年部委員長
安彦 一也



参加者アンケートより

- ・看護連盟と看護協会が連携を深めていくことが、今後の看護職の質の向上と働き方改革に繋がっていくのだと感じました。連盟加入数が多くなるように声掛けをしていきたいです。
- ・初めて参加させていただきました。連盟の活動が良く理解できました。これからは啓蒙活動をしていきたいと思えます。
- ・ZOOMでの参加でしたが、とても有意義な研修でした。会員減少を食い止めるための施設訪問を企画しており、「効果的なプレゼン」はとてもタイムリーな内容で心に響きました。
- ・幹事お疲れ様でした。おかげさまで明日への活力を頂くことが出来ました。
- ・看護連盟がいかに組織強化に努めているかが伝わるセミナーだったと思えます。特に青年部の活動が頼もしいと思いい、看護協会がしっかり後押しし、協力していくことが必要と痛感しました。



入会案内



看護連盟に入会しましょう

会員の皆様が「看護連盟の力!!」です
あなたの力が連盟活動を支えます

看護連盟は看護職代表を国政の場に送り、看護と国民の健康・福祉の問題解決を推進しています。

会費	日本看護連盟会費	5,000円
	長野県看護連盟会費	3,000円
	計	8,000円

*賛助会員・学生会員募集中

当連盟の趣旨に賛同して頂ける方であれば、一般市民の方、介護職の方など、どなたでも入会できます。

賛助会員	会費	年額1口1,000円
学生会員	会費	無料

入会のお申し込みお問い合わせは
長野県看護連盟まで

〒390-0802 松本市旭2-11-34
Tel 0263-35-3556 Fax 0263-35-5364

編集後記

今年は診療報酬上にも看護職の処遇改善となる大きな一歩が踏み出されました。私たち広報委員も看護連盟活動の取材を通して、看護職の明るい未来のためにも、国政に看護の声を届ける重要性を改めて実感しました。看護連盟の活動を、より多くの方に、解りやすく伝えられるような広報活動を頑張っていきます。



丸大食品

心に残る贈り物

丸大のギフトは、どなたにも喜ばれます。
お中元・お歳暮の時期のほか、記念品・新築祝・開店祝・御礼・内祝・快気祝等、いつでもご利用になれます。

丸大食品株式会社 長岡営業所
〒940-1104
新潟県長岡市摂田屋町2604

TEL:0258(22)3372 FAX:0258(22)3385



睡眠と、
空気と、
水と、

TUK 東洋羽毛

ハヤマグループ 美しさへのお手伝い



Boutique HAYAMA

松本市中町ハヤマビル1F
☎(0263) 32-3100

trois HAYAMA

松本市深志2-1-17 ビレネビル1F
☎(0263) 33-8888

ADVANCE HAYAMA

長野県山形村7977アイシティ21 2F
☎(0263) 98-5519



ハヤマグループ 松本市中央3-11-21

ホスピタリティの新サービス

キクミミ

患者さまや、ご家族さまのお悩みに
コーディネーターが無料でご助言

※ご相談内容によっては、弊社が提携する
専門家の方へのご紹介も可能です(有料)

CSセットご利用の方は、士業へのご相談が60分無料

患者サービス
向上

ケースワーカーの
業務負担も
軽減



エランキクミミ 検索

株式会社 エラン 本社：長野県松本市出川町 15-12

☎0263-29-2688 (平日9:00~17:00)

エランの「CSセット」は全国1860以上の施設でご導入いただいております



あらゆる印刷に……

双葉印刷

松本市城東2-2-6 Tel (0263) 32-2263

〒390-0807 Fax (0263) 36-7128

E-mail futaba-p@theia.ocn.ne.jp